

公的年金の分かりやすい情報発信モデル事業検討会
市町村における国民年金手続促進モデル事業
第7回検討会資料

dentsu

電通パブリックリレーションズ

第7回検討会にて議論戴きたい事項

本日の検討会では、市町村における国民年金手続促進用の制作物に対するご意見をいただき、制作物に反映していきたいと考えております。

議案①

パンフレット・映像・ポスター資料案の検討

P. 8

議案②

モデル事業のモニタリング実施案の検討

P.18

| 訴求テーマ/内容 | | 資料番号 |
|----------|-----------------|-------|
| パンフレット | ①公的年金の基礎知識 | 資料1-2 |
| | ②国民年金加入の手引（学生） | |
| | ③国民年金加入の手引（一般） | |
| | ④国民年金保険料の免除・猶予 | |
| | ⑤障害年金 | |
| | ⑥遺族年金 | |
| | ⑦老齢年金 | |
| | ⑧納付方法 | |
| 動画 | 映像資料（1）年金加入手続 | 資料1-3 |
| | 紙資料（2）免除・猶予手続促進 | |
| | 紙資料（3）障害年金 | |
| | 紙資料（4）老齢・遺族年金 | |

インフォグラフィックスの活用コンセプトについて

コレ、私のことだ！「これだけは知っておきたい」重点情報パンフレット

目的：窓口業務の軽減 窓口に訪れる前に、相談内容を明確にさせるため、最低限の知識を持ってもらう情報ツール。

[製作のポイント]

- 導入ページの表現は、次のページが読みたくなる工夫として、インフォグラフィックスとコピーで、**ビジュアルインパクト**のあるアプローチを創出して行きます。
- 訴求テーマそれぞれが、「自分ごと」として認識できるよう、導入でテーマごとに**シチュエーションを設定**し、自分に照らし合わせられるアプローチを意識します。
- 導入ページでは多くの余白を取っています、これはホワイトスペースという手法で、この余白をとることで、**使いやすさ、読みやすさを追加し、読み手に疲れさせないモダンなデザイン**にすることを目的にしています。
- 大量の文字で圧迫しない紙面づくりを目指し、**文字情報をインフォグラフィックスでの表現に変換し**、すっきりと読みやすくまとめます。
- 難しい言葉はなるべく多用せず、**平易なワード**でまとめています。
- 読ませる工夫として、ページ構造は一般的なページを追いながら伝えていく多層連結型ではなく、テーマごとに分類した**オムニバス形式**に、全体として情報は重複しますが、**必要な情報に早く接触できるよう配慮**します。

公的年金制度は、一般に複雑な制度と言われていることから、本モデル事業では、公的年金制度の情報を単に分かりやすく整理して文章で記述するのではなく、可能な限り要点化し、内容をインフォメーショングラフィックスにします。

この手法により、複雑といわれている公的年金制度や国民年金の手続きについて、パンフレット、動画、ポスターを見ることにより一目で直感的に情報を得られるようにし、公的年金制度をより身近なものためのツールとすることを目標としています。

インフォグラフィックス具体例

Ex.1 公的年金制度に関するインフォグラフィックスを、文章で表現し伝えるだけでは難しい分野に応用し、作成します。



■ インフォグラフィックス活用事例

- ・ 難しい制度内容をグラフィック化し、見て分かるように表現を工夫
- ・ 従来 of 文章による説明を、可能な限りインフォグラフィックス化

Ex. 2 具体的なシチュエーションを描くことにより、直感的に自分にとって必要な情報であることを訴求



■ インフォグラフィックス活用事例

- 導入ページの表現は、次のページが読みたくなる工夫として、インフォグラフィックスとコピーで、**ビジュアルインパクトのあるアプローチ**を創出して行きます。
- 訴求テーマそれぞれが、「自分ごと」として認識できるよう、導入ページにおいて**シチュエーションを設定し**、自分に照らし合わせられるアプローチを意識します。
- 導入ページでは多くの余白を取っていますが、これは**ホワイトスペース**という手法を採用しております。この余白をとることで、**使いやすさ、読みやすさを追加し、読み手に疲れさせないモダンなデザイン**にしています。

Ex. 3 国民年金の手続について、要点をグラフィクス化し、最低限の情報を簡素かつ直感的に表現する。



■ インフォグラフィックス活用事例

- 大量の文字で圧迫しない紙面づくりを目指し、文字情報をインフォグラフィックスでの表現に変換し、**すっきりと読みやすくまとめます。**
- 難しい言葉はなるべく多用せず、**平易なワードでまとめられるようにしています。**
- ページ構造は一般的なページを追いながら伝えていく**多層連結型**ではなく、**テーマごとに分類したオムニバス形式**にさせ、**あえて情報を重複させることにより、読者が必要な情報に早くアクセスできるよう配慮**します。

- 愛くるしいキャラクターが国民年金を彩りゆたかにご案内します ●

～ Color Your Dream ～



パンフレットの制作概要

公的年金の基礎知識 「はじめのはじめ」 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

人は一人ひとり人生が違います。
 どんなヨロコビや不安が待ち構えているかも人それぞれです。
 国民年金は手続きが終われば
 その人に寄り添ってずっと支え続けていくこと。
 いわばその人生に安心をもたらす土台になるものです。
 そんな長い人生と公的年金の
 つながり方をインスピレーションさせることを目的としています。

最終成果物では、若年層への授業に対してのアンケートで共感をえられた内容を中心に制作します。

国民年金加入の手引き (学生用) (一般用) 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

- ・年金制度はなぜ必要か、
- ・加入する手順はどうするのか、
- ・保険料はどう支払うのか、
- ・保険料が支払えない場合にはどのような手順をするのかを、初めて加入する学生の方、厚生年金等の切り替え手続きを行った方の素朴な思考に沿って表現しています。

他の項目と重複がありますが、加入された直後の方に向けて最低限の内容をスッキリ・シンプルに表現し確実に伝えます。

国民年金保険料の免除・猶予制度 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

苦しくても保険料を納めている、開業したての「屋台ラーメン店の若大将」心情をインフォグラフィックスで明るく表現。

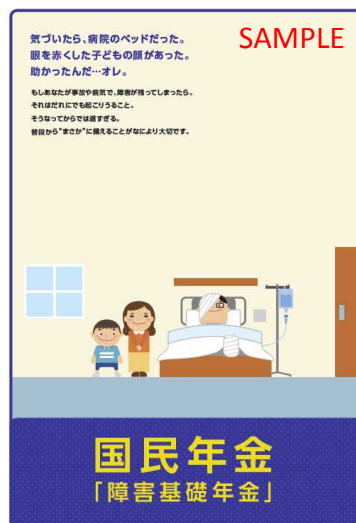
免除制度は複雑な制度であるため、表紙で説明的にすればするほど次ページへの興味が弱まるので、

「免税・猶予制度」があったんだ！もしくは「この制度って何？」という興味喚起に留めます。

情報インフォメーションとなるページでは、これまでとは異なり文章ではなく、インフォグラフィックスを活用し、

見て分かる効果を重視したアプローチでまとめます。

障害基礎年金 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

障害年金の対象となる障がい者を文章だけではなく、**インフォグラフィックスで様々な障がい状態を視覚的に認識してもらい障害年金の請求に結びつける**ための訴求を行う。

特に障がいのある方へ、認定までは多くのやり取りが必要であることを感じてもらいながら、**まだ障がいのない人にも重要な制度であることを認識していただける**ようまとめます。

国民年金保険料の遺族基礎年金 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

遺族へ柔らかなトーンで共感してもらい、申請へ喚起を促すことを目的としています。

遺族になられた方が申請の準備として、必要なものを理解して貰える必要最低限の情報をまとめています。

また、現在被保険者である方にも、表紙を見ると遺族基礎年金が重要な制度であることを認識してもらえるよう制作しています。

国民年金保険料の老齢基礎年金 参考資料1-2参照



■ 制作コンセプト

もうすぐ年金を受給する世代に対して、受取申請への準備をシンプルに訴求しています。

年金受け取り前世代に対して年金の請求時に必要な必要最低限の情報をまとめています。概念が難しい言葉をグラフィック化することにより分かりやすく受給条件を表現するようにしています。

また、現在被保険者の方にも老齢基礎年金の基本的な理念を分かりやすく伝える表紙にしています。

国民年金保険料の納付方法 参考資料1-2 参照



■ 制作コンセプト

免除ページで登場した「屋台ラーメン店の若大将」が成功して、大繁盛のお店となりました、ところが、忙しさのあまり国民年金保険料を納め忘れやすくなっていることに気づき口座振替を活用することを決めて、慌てて銀行に申し込みに行く場面をインフォグラフィックスで楽しく表現。

国民年金保険料の支払い方法や前納制度など支払い方法がお得になる方法についてインフォグラフィックスで見て分かるように表現します。

動画制作概要

年金の加入手続 ～ ライフスタイルが変わったから～ 参考資料1-3

■ 制作コンセプト

- ライフスタイルの変化にあわせて行われる年金手続き。その手続きし忘れの防止と、手続きによって障害年金、遺族年金の保障を受けることが出来ることを訴求します。
- 記号化された分かりやすいキャラクターが生き生きと生活をしている様子を描きます。



免除手続の促進 ～ 保険料が支払うのが困難なとき～ 参考資料1-3

■ 制作コンセプト

- 前年度の所得状態が低かったり、失業・災害など保険料の支払いが困難な方への免除・猶予手続を促し、手続きによって障害年金、遺族年金の保障を受けることが出来ることを訴求します。
- 暗く見えてしまいがちな状況ではあるが、キャラクターにより、表現を和らげるなど表現を工夫します。



障害年金の案内 ～ ご存じですか？障害年金～ 参考資料1-3

■ 制作コンセプト

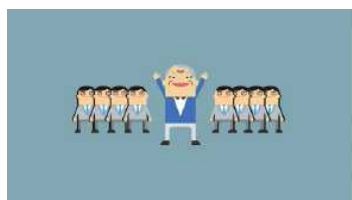
- 障害年金をまだ受給していない障がい者に対して、障害年金手帳がなくても受ける可能性があることや、その他様々窓口への相談前に知っておいて欲しい情報をまとめます。
- 障がいのある方の視聴を想定し、ナレーション情報をタイトル化します。
- キャラクターではなく、情報としてきちんと文字を見てもらう構成。



老齢年金 遺族年金 ～ 年金をもらう日～ 参考資料1-3

■ 制作コンセプト

- 年金は人生の様々な場面で支払われ、その人生の支えとなるモノであることの認識を持ってもらうことをまとめます。
- 死についての表現は難しいがどなたにもご理解頂けるような表現を工夫します。



ポスター制作概要

- ポスターについては、A～B案の2案作成し、実際の被保険者等の方からのアンケート調査を通じて最も訴求力のあるポスターを制作します。

A案：～ 若年者納付猶予・免除制度の自分ゴト化 ～

■ 制作コンセプト

- そのビジュアルを見て自分の事として考えてもらいます。
インパクトのあるビジュアルとキャッチなコピーで申請の促進を促します。

B案：～ 申請メリットから分かる若年者納付猶予・免除制度 ～

■ 制作コンセプト

- 若年者納付猶予・免除制度に申請するメリットを計算式を用いたり、障害年金のメリットや近年の障害年金受取件数が増加している様子をグラフで示すなど、さまざまな数値をインフォメーショングラフィックス化し伝えます。

モデル事業のモニタリング実施について

パンフレット、動画、ポスターについては、市町村国民年金担当課以外の窓口や厚生労働省ホームページ等インターネット上でのアクセスが考えられる。このため、パンフレット、動画、ポスターについては被保険者等の視点に力を置き分析を行う。

| 項目 | 被保険者・受給者への調査 | 市町村任意アンケート | 市町村重点ヒアリング |
|-------|--|--|------------|
| 目的 | 国民年金業務に関して、本モデル事業におけるツールモデルの改善点をアンケートにより明らかにし、市町村窓口において実際にお客様の対応をされる職員の意見を反映させたツールを作成する。 | | |
| 調査方法 | インターネット調査 | 自記式調査 | ヒアリング調査 |
| 調査対象 | 20歳代～65歳までの男女 | 1741市町村 | 37市町村 |
| サンプル数 | 200サンプル | | |
| 質問項目 | <ul style="list-style-type: none"> ■ パンフレットについて <ul style="list-style-type: none"> ・印象に残った箇所 ・パンフレットを見て理解したこと ・判らなかった箇所 ■ 映像 <ul style="list-style-type: none"> ・印象に残った箇所 ・パンフレットを見て理解したこと ・判らなかった箇所 ■ ポスター <ul style="list-style-type: none"> ・（複数案提示）印象評価 | <ul style="list-style-type: none"> ■ パンフレットについて <ul style="list-style-type: none"> ・判り易かったテーマ、内容 ・判りにくいと思ったテーマ、内容 ■ 映像 <ul style="list-style-type: none"> ・判り易かった箇所 ・判りにくいと思った箇所 | |

| テーマ | 課題/ご意見 | 今後の対応/回答 |
|--------|---|---|
| パンフレット | 障害年金については、2点、誤解がある。怪我をして入院しただけでは障がいではない。よって、「入院中」などのコピーは間違い。また、悲しそうな顔のイラストなども使用しないでほしい。障がいがあること、歳をとることは不幸である、というイメージにならないような、不幸な感じではない方がいい。 | 不幸なイメージにならないように心がけ、様々な障がいのある方を登場させることで障がいをお持ちの読者にいろいろな状態で受け取ることが出来る可能性があることを認識してもらおう。 |
| パンフレット | 会社を退職＝厚生年金が多いと思われる。注意のこと。 | 仕事の引退という表現に直しました。 |
| パンフレット | 「世代間で支え合う」というようなコピーは使用しない方がいい。公的年金は「社会的なしくみによる助け合い」などの言い方はどうか。 | 世代を越えて社会全体で支えあう制度という表現に変更しました。 |
| パンフレット | 窓口に来る前の方がWEBで表紙のコピーだけで、内容が判るように表紙の下の部分を強調してはどうか。 | コピーなどそれぞれの役割がわかるように、レイアウトを修正しました。 |
| パンフレット | ページ数がテーマによってまちまちだが、すべて三ページなどで統一した方がいいのでは。 | テーマによって伝える分量が違うので、ページ差が出ても気にならないレイアウトを心がけました。 |
| 動画 | 動画は市町村で流すより、電車や町のビジョンで流す方がいいのではないか。 | 本事業でメディア媒体を購入する予算はないが、見せ方に関しては重要なことなので、テストで反応を見た上で、協議が進めようになりたい。 |
| 動画 | シナリオが問いかけ風になっているのは何故か。優しく問いかけていると、入らなくても良いという印象になるのでは。 | 今回は、義務を訴求することが目的ではなく、窓口で相談に来ていただくのが目的のため、優しく問いかけるような形にしています。 |
| 動画 | 「心の病」は統一基準なのか。であれば、具体的になるべくたくさん入れた方がいい。 | 視覚、聴覚、肢体、内疾患、精神疾患など、様々な障がい状態をバランスよく見せ、多くの障がいある人へのメッセージを作る事を心がけます。 |

第8回
検討会

市町村における国民年金等の手続
促進に係る情報発信モデル事業

- アンケート結果 ご報告
- パンフレット 修正版ご確認
- 映像 修正版ご確認
- ポスター ご確認

国民年金保険料の給付促進に係る
情報発信モデル事業

- モデル事業実施結果 ご報告
- 講義教材 修正版ご確認
- 映像 修正版ご確認